



NEWS

THE TETSUJIN NEWS

株式会社東部がお届けするインフォメーション・レター

発行所 株式会社東部鉄人ニュース事務局
神奈川県相模原市緑区下九沢 1509-4
TEL.042-764-4128
FAX.042-762-9593
編集 鈴木明子
http://www.tobu21.co.jp

Vol.56
2015
4月号

つねに時代の先へ新技術と新発想でお応えいたします!



日本車輛製造DHJ-45新機種導入

最大トルクなんと! 548 (kN・m)



e-pile工法の重機ラインナップに新たな1台が加わりました。

「フジテレビ系「ほこ×たて」出演、見事優勝。

超大型三点式杭打ち機にも引けを劣らないハイパワー!

都市部での施工を考慮されたコンパクト仕様、これにより今まで困難であった地盤に対してよりスムーズな施工が可能となりました。

今後もお客様からの多様なニーズに対してお答えすべく邁進して参ります。

e-pile 人に、地球に、やさしい再生可能な「循環型杭工法」

国土交通省大臣認定工法

現場で生まれた杭は やはり実践にも強かった。



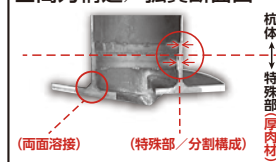
建築・土木・鉄道、さまざまな場面で活躍しております。

全ての鍵は杭先端にあり

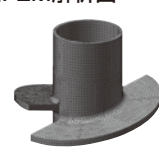
杭基礎は建物荷重を支持地盤へ伝達させる最も重要な役割であり、故に、杭先端拡翼部の貫入(掘削)性、変位・変形・破断などを発生させない高い性能が要求されます。

- 貫入性の問題を・・・「**菱型穴**」により解決しました。
- 拡翼変形の問題を・・・「**特殊部**」により解決しました。
- コストの問題を・・・「**自社施工**」により解決しました。

■高力構造／拡翼断面図



■FEM解析図



鋼管杭基礎総合メーカー
Tobu 株式会社 東 部
http://www.tobu21.co.jp

- 本社
〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下九沢 1507-5
TEL.042-762-4739 FAX.042-762-8971
- 地盤評価センター
TEL.042-785-2811 FAX.042-785-2810
- 施工管理センター
TEL.042-764-4122 FAX.042-762-8975

- 相模原機材センター
〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下九沢 1285-1
TEL.042-785-2812 FAX.042-785-2813
- 本店／経理室
〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下九沢 1509-4
TEL.042-764-4128 FAX.042-762-9593
- 東京営業所
〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷 1-1-2 朝日生命幡ヶ谷ビル 6階
TEL.03-3376-0123 FAX.03-3376-0124



第139回中小企業景況調査(2015年1-3月期)の結果が公表されました。

※詳しくは経済産業省のホームページをご確認ください。

平成27年3月27日中小企業庁より第139回中小企業景況調査(2015年1-3月期)の結果が公表されました。

「中小企業景況調査」は、独立行政法人中小企業基盤整備機構が、全国の中小企業約1万9千社を対象に、商工会・商工会議所の経営指導員、中小企業団体中央会の調査員の協力を得て、四半期毎に実施している調査です。

○調査結果のポイント

中小企業の業況は、持ち直しの動きを示しているものの、一部業種に足踏みが見られる。

・全産業の業況判断DIは、マイナス幅が縮小した。 ・産業別に見ると、製造業はマイナス幅が縮小し、非製造業もマイナス幅が縮小した。

①2015年1-3月期の全産業の業況判断DIは、(前期▲19.4→)▲17.8(前期差1.6ポイント増)となり、マイナス幅が縮小した。

③非製造業の業況判断DIは、(前期▲21.0→)▲19.3(前期差1.7ポイント増)となり、マイナス幅が縮小した。産業別に見ると、卸売業、サービス業、小売業の3産業でマイナス幅が縮小し、建設業でマイナス幅が拡大した。

②製造業の業況判断DIは、(前期▲14.4→)▲14.1(前期差0.3ポイント増)とマイナス幅が縮小した。業種別に見ると、機械器具でマイナスからプラスに転じ、パルプ・紙・紙加工品、食品、窯業・土石製品など5業種でマイナス幅が縮小し、鉄鋼・非鉄金属が横ばいとなり、化学でプラスからマイナスに転じ、繊維工業、家具・装備品、金属製品など6業種でマイナス幅が拡大した。

④全産業の資金繰りDIは、(前期▲15.3→)▲14.5(前期差0.8ポイント増)、長期資金借入難易度DIは、(前期▲6.9→)▲5.8(前期差1.1ポイント増)、短期資金借入難易度DIも、(前期▲4.1→)▲2.9(前期差1.2ポイント増)と、いずれもマイナス幅が縮小した。



みんなで協力して頑張りましょう!

ワンポイント

健康コラム 不眠症について



「眠り」というのは、実に大切なものです。そこで、今回は不眠症についてお話ししたいと思います。

不眠症にも慢性的なものそうでないものがあります。

慢性的な不眠症ではないのに、季節の変わり目など一定期間にのみ毎年眠れなくなってしまうケースがあります。通常、睡眠時は脳や体内の熱を放出するため、体温が低くなります。しかし、季節の変わり目は気候が安定しないため、**体温調節が難しくなり、結果、一時的な不眠症になってしまう場合があるのです。**

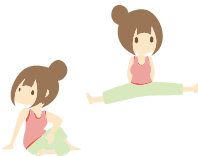


夏から秋などの涼しくなる変化より冬から春、といった安定しない暖かさが不眠症になりやすいようです。

特に梅雨明け前後は急激に気温が上昇しますので、寝つきが悪くなったり、また眠っても暑さで目が覚めたりするケースが多いのです。急激な気温変化では体温は下がりにくく寝つきが悪くなりますが、睡眠前に自分で上手に体温を上げると、自然と体温は下がりがやすくなり眠りやすくなります。



この時肝心なのは、**体は温かく、しかし脳は穏やかにする必要があります**ということなのです。体温を上げるには、睡眠の30分から1時間くらい前にゆっくりとお風呂に入り、できれば風呂上りに軽いストレッチなどしてみてください。



汗をかくほど激しい運動は逆効果ですが、お風呂で温まった体をほぐすことで、末端まで血行が行きわたります。そうする事で**手足から熱がうまく放出され、心地よい眠りに導かれるのです。**

しかし体がぐっすりいいても脳が興奮しては良質な眠りは得られません。

眠る前はテレビやパソコン、携帯の画面は**見ずに、脳を興奮させて熱がたまらないように**しましょう。



季節は自分でコントロールできませんが、体温変化による不眠症対策なら、自分に合った方法が見つかるはずですよ!!是非、お試しになってください。



忙しい季節、少しでも良い睡眠が取れる努力が大切です



経理マンが行く



4月になり、日差しが暖かくなりました。もう春ですね。人事異動等が多いこの季節、新入社員の方も含め、今一度正しい言葉をおさらいしてみましょう。日常でよく使う言葉が、実は全く違う意味で使っていたらとても恥ずかしい事です。ここでよく間違われて使われている言葉をあげてみました。

①こじやれている・・・【誤】「少しおしゃれな」「少しセンスのいい」

【正】「ふざけている」

そもそも「じやれる」に「こ」をつけたものなので、「あの店こじやれてるね」などと使うと「あの店ふざけているね」という意味になるので、注意してください。

②失笑……………【誤】「あきれれる」「笑いもでない」

【正】「思わず笑い出す」

「我慢出来ず吹き出す」



③ざわり……………【誤】「話しの最初」

【正】「話しの要点」

④悪びれる……………【誤】「悪い事をして悪いとは思わない態度」

【正】「恥ずかしがる」「卑屈な態度」

⑤小春日和……………【誤】「初春の時期の暖かい日」

【正】「初冬の時期の暖かい日」



⑥気が置けない……………【誤】「油断できない」

【正】「気をつかわず、気楽につきあえる」



⑦煮詰まる……………【誤】「何の答えも見いだせない」「何も出てこない」

【正】「結論がでる」

どうですか?正しく使えていたでしょうか。

また、ビジネスでよく使う「御中」の使い方ですが、会社など、直接誰宛かわからないが、「その中のどなたか」に出すときに使います。順番は「会社名」「部署名」+御中」が基本となります。覚えておきましょう。

正しい言葉を使って相手に誤解を与えないように心がけましょう。

